保管用

ライトユニット質量 約1.0kg



このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

初期照度補正はライトユニット寿命末期まで、 常に定格出力の約80%の光束を維持するよう 設計されています。

三菱 LED 照明器具 [初期照度補正形+ 5~100% 連続調光形]

LED ライトユニット形ベースライト Myシリーズ 40形 ライトユニット

ライトユニット形名 EL-LU43013 (D,N,W,WW,L) AHZ

下表の器具本体と組合せてご使用ください。 適合する器具がない機種は「一」で表示しています。

	適合本体	器具本体	プルスイッチ付		
直付形	逆富士タイプ 150幅	EL-LHV41500	EL-LHV41502		
	逆富士タイプ 150幅 全長1250	EL-LHV41501	_		
	逆富士タイプ 230幅	EL-LHV42300	EL-LHV42301		
	トラフタイプ	EL-LHL40700	EL-LHL40701		
	笠付タイプ	EL-LHH41500	EL-LHH41501		
1	下面開放タイプ	EL-LHX42500	_		

	適合本体	器具本体
	学校用 [スクールファイン]	EL-LHX42001
用途別	ウォールウォッシャ器具	EL-LHN41101A
1	コーナー用	EL-LHN41102A
	直付形 片反射	EL-LH-N40903

	適合本体	器具本体	プルスイッチ付	ファインベース	連結始端	連結中間	連結終端
1	100幅	EL-LHB41000A		_	EL-LH-B41001	EL-LH-B41002	EL-LH-B41003
1	150幅	EL-LHB41500	EL-LHB41501	EL-LH-B41503	_	_	_
埋込形	190幅	EL-LHB41900	EL-LHB41901	_	_	_	_
1	220幅	EL-LHB42200	EL-LHB42202	EL-LH-B42205	EL-LH-B42206	EL-LH-B42207	EL-LH-B42208
1	220幅 Cチャンネル回避形	EL-LHB42201	_	_	_	_	_
	300幅	EL-LHB43000	EL-LHB43001	_	EL-LH-B43003	EL-LH-B43004	EL-LH-B43005
	V* A - L / L						

		器具本体(リターン穴無)	器具本体(リターン穴有)
	Tバーピッチ170	EL-LH-SY41700 %1	EL-LH-SY41701 %1
天井用	Tバーピッチ220	EL-LH-SY42200 %1	EL-LH-SY42201 %1
	Tバーピッチ240	EL-LH-SY42400 %1	EL-LH-SY42401 %1

公共施設	公共施設形名	ライトユニット形名	本体形名	組合せ形名
コストル・記	LRS6-3100LM LX	EL-LU43013N AHZ	EL-LHB41500	MY-B430131/N AHZ

取扱説明書

で使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、「据付工事説明書」と共に大切に保管し、必要なときにお役立てください。

- ○施工方法は、器具本体同梱の「据付工事説明書」を参照してください。
- ○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- ○電源周波数50Hz、60Hz共用形です。日本全国どこでも使用できます。

15.夕	定格	定格電圧	入力電流(A)		消費電力(W)			平均電力(W)			
形名			100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
EL-LU43013 シリーズ (3200lm 一般タイプ)	AHZ	AC100 - 242V	0.227	0.113	0.094	21.7	21.4	21.4	19.5	19.3	19.3

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、

へ警告、

へ注意 の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。 絶対に行わないで ください。

図記号の意味は次のとおりです。



必ず指示に従い 行ってください。

苞女 /上 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷 └ などに結びつく可能性があるもの

器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)



器具を布や紙などで覆わない。 (可燃物を被せて使うと火災の原因)

器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。 (火災・感電の原因)

器具の取扱い

- ○受信電波が弱い場合には、AM及び短波放送では雑音が 入る場合があります。
- ○器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り 正常に作動しない場合があります。
- ○赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具 から離してご使用ください。
 - (雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- ○放送設備などの音声信号や映像信号は、微弱なため電源 線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの



資格が必要です。(火災・感電の原因) 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置か ない。(過熱して火災の原因)

お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の

光を直視しない。

(長時間直視すると目を痛める原因)



明るく安全にご使用いただくために半年に1回の 保守・点検を行う。

●照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、 外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。 点検・交換をおすすめします。

LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。 点灯できるからといって継続して使用が可能というわけ ではありません。

- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。 ▶周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は、寿命が 短くなります。
- 3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙・発火・ 感電などに至る恐れがあります。

器具の清掃

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼって から拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用 の柔らかい布で仕上げてください。シンナー・ベンジン・みがき粉やたわし・熱湯・アルカリ性洗剤・薬品などは使用しないでください。

<カバーのお手入れについて>

カバーはキズつきやすいのでメガネ拭き等柔らかい布で拭いてください。



電源スイッチを切って から行う。

(感電の原因)



点灯中および消灯直後 の器具には触らない。 (高温のためやけどの原因)

保証について

<無償修理>

照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵 されている LED 光源・電源ユニットは3年間です。 ※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照 ください。

<無償提供>

LED 光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合に つきましては、代替商品または LED 光源・電源ユニット を5年間無償提供させていただきます。

お知らせ

- ○LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一 形名の器具でも、発光色・明るさが異なる場合があります。
- ○誘導及び空間波無線に対する影響

使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム) 及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることが ありますので事前確認することをおすすめします。

100V電源の場合には、接地工事することにより低減 できる場合があります。

- ○点灯・消灯時にカバー・反射板の収縮や膨張により、きしみ 音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- LED 光源の交換はできません。 交換の際はライトユニットごと交換してください。
- ○壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては 光ムラが気になる場合があります。
- ○虫の飛来が多い場所で使用される場合、ライトユニット内 に虫が侵入する恐れがあります。 このような場合は、防雨・防湿形器具をおすすめします。

異常時 の処置

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。 (火災・感電の原因)

煙が出なくなったことを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

菱電機株式会社 菱電機照明株式会社 ご相談窓■ 照明技術相談センター

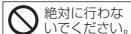
0120-348-027(mm) 受付時間 9時~17時 (土・日・祝日は除く)

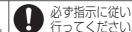
この説明書は、 再生紙を使用 しています。

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40 **受付時間 9時~17時** (土・E お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。 FAX (0467) 46-8861

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、Λ 警告、Λ 注意の 表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。





芍女 /─ 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに **活** 結びつく可能性があるもの

引火する危険のある雰囲気〔ガソリン・可燃性スプレー ・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所〕で使用 しない (火災の原因)

高温(35℃を超える)、高湿(85%RHを超える)、粉じん、 機械工場などの油煙のある場所、腐食性ガスやオゾンが 発生する場所、振動・衝撃のある場所、浴室やプール、常時 風の当たる場所、風速60m/sを超える強風の吹くおそれ のある場所で使用しない (落下·感電·火災の原因)

表示された電源電圧以外では使用しない。 特に定格電圧の90%以下の電圧使用は、電源ユニット **の短寿命、故障となります**(火災·感電の原因)

狭い箱のような中で使用しない。また、器具を隠して 使用する場合は、放熱を妨げない (器具が過熱して火災の原因)

ライトユニット単体で使用しない(落下·感電·火災の原因)

傾斜天井や補強のない天井には取付けない (火災・落下の原因)

電源線を器具の外郭に直接触れさせない (過熱して火災の原因)

器具の外郭を天井内の造営材・ダクトに触れさせない (火災・感電の原因)

器具取付けの際は電線を挟まない (絶縁不良により感電・火災の原因)

配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない (絶縁破壊により感電・火災の原因)



施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線 **規程に従い行う**(施工不備により、落下・感電・火災の原因)

必ず当社のMyシリーズ専用器具本体とライトユニットとの組み合わせで使用する(落下・感電・火災の原因)

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの

天井埋込専用器具です



禁止

(指定方向以外の取付けは、火災・落下の原因)

器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には 取付けない(絶縁不良やさびにより感電・落下の原因)

器具のノックアウトを外す場合は工具により電線を 傷つけない(絶縁不良により感電・火災の原因)

風が吹く場所で使用しない(落下の原因)



屋外、水や湿気のある場所、軒下・開放型駐車場 **ピロティ等の雨線内で使用しない**(火災・感電の原因)

直射日光の当たる場所で使用しない

(変色・変形・火災の原因)

スイッチの引きひもを強く引いたり、はじいたり、 斜めに引かない。 また、 ライトユニットにからませない (破損して落下の原因)

お願い

周囲温度は、5~35℃以内で使用してください。 ただし、高温用ライトユニットと組み合わせる場合は、 5~60℃の範囲で使用してください。

・温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスやオゾンが発生する場所では使用しないでください。また、一般屋内でも 器具周囲に硫黄成分が存在する場所では使用しないで ください。光学特性に不具合が発生する原因となります。 油煙のある場所では使用しないでください。光学特性が 低下する原因となります。

- 器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組み合わ せるとちらつきや騒音の発生、電源ユニット故障の原因 となります。リレー接点式人感センサスイッチを使用して ください。
- ・防犯カメラ等を使用する場合は、フリッカ一対策仕様の カメラを使用してください。
- ・電源スイッチに片切スイッチを使用する場合、 片切スイッチを電源の高圧側に設置してください。 200 V電源を使用する場合は両切スイッチを使用して ください。消灯時に微発光する原因となります。

お知らせ

・商品監視システム (防犯センサー) の一部の機器は電源 ユニットの周波数と干渉して誤動作する場合があります ので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、

電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。 ・バーコードリーダーを器具付近で使用した場合、読み取り感度が 鈍くなる場合があります。事前確認することをおすすめします。

- ·電源事情の悪い場所では、LEDがちらつく恐れがあります。
- ・誘導及び空間波無線に対する影響

使用周波数が数百kHzの誘導無線(同時通訳システム) 及び数百MHzの空間波無線の場合、雑音が入ることが ありますので事前確認することをおすすめします。 100V電源の場合には、接地工事することにより低減 できる場合があります。

保証とアフターサービ

保証とアフターサービスは、器具本体とライトユニットに適用されます。

無償修理

照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に 内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。 ※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。 5年間無償提供させていただきます。

LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合に つきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを

・この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

異常時 の処置

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る (感電・火災の原因) 煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、まず |お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

三菱電機株式会社 三菱電機照明株式会社 ご相談窓■ 照明技術相談センター

お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。FAX (0467) 46-8861

0120-348-027(無料) 受付時間 9時~17時(土・日・祝日は除く)



このたびは三菱照明器具をお買上げいただき ありがとうございました。

三菱LED照明器具

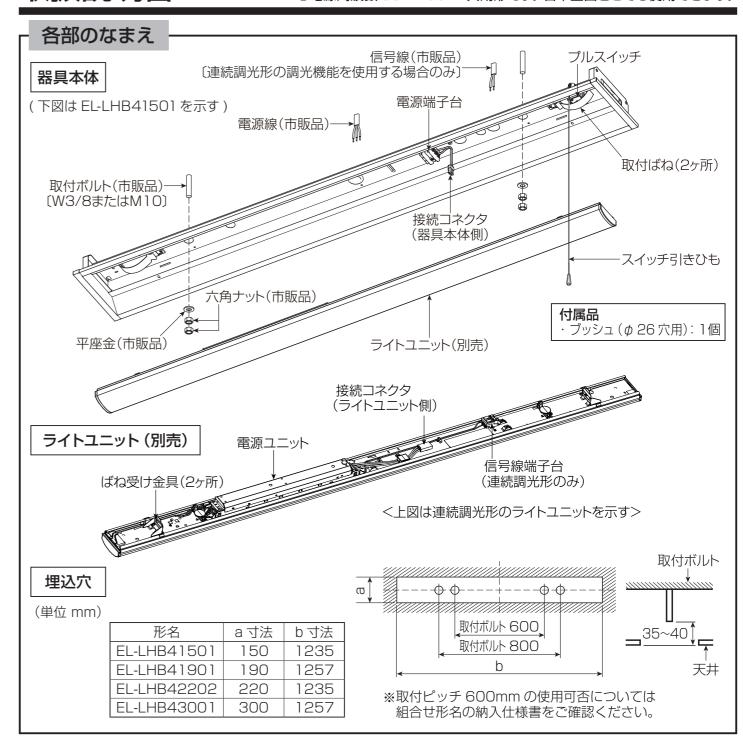
当社 My シリーズ専用器具本体とライト ユニットの組み合わせで性能を満足します。

LED ライトユニット形ベースライト Myシリーズ 40形 埋込形 プルスイッチ付 (点灯→消灯)

EL-LHB41501 (150幅) EL-LHB41901 (190幅) EL-LHB42202 (220幅) EL-LHB43001 (300 幅)

据付工事説明書 取扱説明書

- ○施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- ○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。
- ○電源周波数 50Hz/60Hz 共用形です。 日本全国どこでも使用できます。



◇形マーク

取付前の確認

- (1) 器具本体質量(下表)、ライトユニット 質量及びライトユニットの引き下げカ (60N) の合計に十分耐えるよう、 取付部の強度を確保する。
 - ・ライトユニットの質量は、適合品の 納入仕様書を参照ください。
 - ・取付ボルトを使用の場合は、 W3/8 または M10 を使用する。

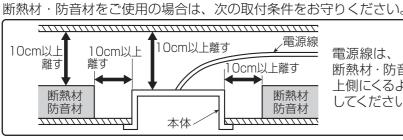
形名	器具本体質量
EL-LHB41501	約 2.0kg
EL-LHB41901	約 2.2kg
EL-LHB42202	約 2.4kg
EL-LHB43001	約 3.0kg

器具の取付けは質量に耐える 所に取付ける(落下の原因)

天井に埋込穴をあける

(1) 埋込穴、取付ボルトを前ページのように設ける。

• / ໂ. 警告 断熱施工天井に取付けない(火災の原因)



電源線は、 断熱材・防音材の 上側にくるように してください。

断熱材施工

不可

器具本体を取付ける

- (1)器具本体のブッシュ付電源用穴に電源線・アース線を引き込む。 ノックアウトの電源用穴を使用する場合は、必ず付属のブッシュを取付ける。
- (2) 連続調光形の調光機能を使用する 場合は、ノックアウトの信号線用穴 に必ず付属のブッシュを取付け、 信号線を引き込む。
- (3) 別途手配の平座金、六角ナットを用い、 ダブルナットにて本体を確実に 固定する。下ナット(器具本体側)の 締付トルクは 0.8 ~ 1 N⋅mです。

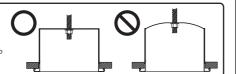
·<u>/</u>() 警告

取付けが不完全な場合落下の原因

/ 注意

器具の取付け・取外し・清掃時は 手袋などの保護具を使用する (けがの原因)

締付トルクが過ぎると、器具変形、 天井面とのすき間の原因となります。



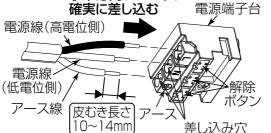
電源線・アース線を電源端子台に接続する

- (1)電源線には、ライトユニット同梱の耐熱チューブを取付けてください。 (耐熱チューブ同梱のライトユニットのみ)
- (2)アース線を電源端子台の差し込み穴 に水平方向より確実に差し込む。
- <D種(第3種)接地工事が必要です>
- (3)電源線を電源端子台の 差し込み穴に、水平方向より 一本ずつ確実に差し込む。
- 適合引込み電源線 φ 1.6mmVVF 単線 または φ 2.0mmVVF 単線
- ・電源線を電源端子台から 取り外すときは、幅6mmの マイナスドライバーで、 解除ボタンをまっすぐに押す。

<u>-//</u>警告-

アース工事は電気設備の技術基準 に従い行う(アース工事が不完全 な場合、感電・火災の原因)

水平方向より一本ずつ 確実に差し込む



҈∧警告

- 電源の接続は適合電源線の被覆を指定長さに むき、1本ずつ差し込み穴の奥まで差し込む (差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)
- 送り配線は照明器具専用回路とし、電源端子台 送り総容量を確認して接続する

(容量を超えると電源端子台が過熱して火災の原因)

- 電源端子台の送り総容量は ライトユニットの明るさタイプで 異なります。(右表参照)
- (4) 電源線·アース線の接続後、 余分な電源線はライトユニット との当たりを防ぐため電源穴に 押し込み、電源線を器具本体に 押し付ける。

3200lm タイプ以下 20A 電源穴 器具本体 電源端子台 電源線(アース線) 押し込む 押しつける

明るさタイプ

10000lm タイプ

6900lm タイフ

5200lm タイプ

4000lm タイフ

接続状態

88

12A

14A

16A

器具本体

ライトユニットを器具本体に取付ける

(1) 器具本体側にライトユニットを仮取付けする。 ・器具本体の取付ばねを下げる。

お願い一

取付ばねを必要以上に曲げない (取付ばね変形の原因)

取付ばねをライトユニット両側の ばね受け金具の角穴に入れる。

⚠注意:

片側のみ取付ばねをばね受け金具の 角穴に入れた状態で保持しない (落下の原因)



____下げる

(2) 器具本体側とライトユニット側の接続コネクタを接続する。



<u>-//</u>警告 通電した状態でコネクタの接続を しない(感電の原因)

(3) 信号線を信号線端子台の差し込み穴に水平方向より一本ずつ確実に差し込む。 (連続調光形の調光機能を使用する場合のみ)

取付ばね 取付時形状)

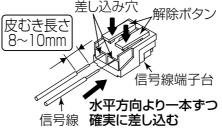
- 適合引込み信号線:
- φ 0.9 mm FCPEV-1P 単線 または φ 1.2 mm FCPEV-1P 単線
- ・接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。
- ※器具内送り配線をする場合は、エコケーブルソフトタイプ φ 0.9EM-FCPEE-1P を使用する。
- ・調光信号が入力されると、初期照度 補正は解除されますが、連続点灯 時間はカウントし続けます。

∕҈≜告.

信号線端子台に電源線を接続しない (過熱して火災の原因)

お願い

接続時にライトユニットに、過度な 荷重をかけない(破損の原因)



信号線を信号線端子台から 取り外すときは、解除ボタン を押す。

(4) 信号線をライトユニットに固定する。

・引き込み線の場合

信号線をクリップ(下)に挿入し、 余分な信号線はライトユニットとの 当たりを防ぐため、信号線用穴に



(5) ライトユニットを取付ける。

・ライトユニットの取付ばね近傍を 持ち、器具本体側に押し上げる。

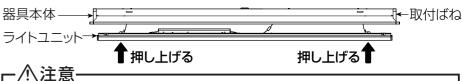
・送り配線の場合

信号線をクリップ(上)に挿入する。



小警告

接続コネクタ・電源線・信号線 送り配線を挟み込まない (火災・感電の原因)



・押し上げ時に器具本体とライトユニット間に指を入れない(けがの原因) ・ライトユニット取付後、電線の挟み込みがないことを確認する(感電の原因)

り ライトユニットの取外しかた

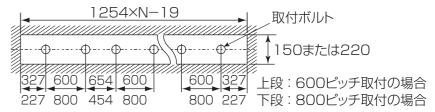
(1) 器具本体の両端の◇形マークを目印に、ライトユニット 側面部を持ち、両手で水平に引き下げる。

点灯中及び消灯直後の器具本体及びライト **ユニットに触らない**(高温のためやけどの原因)

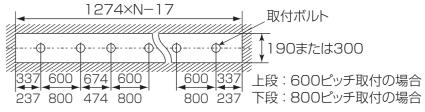
連続取付の場合

(1) 埋込穴、取付ボルトを下図のように設ける。(単位 mm)

[埋込幅 150、220 の場合] ※ N は連結台数を示す。



「埋込幅 190、300 の場合] ※ N は連結台数を示す。



- (2) 器具本体 A に連結金具 (REB69 別売) をねじで固定する。
- (3) 器具本体 A を天井に取付ける。
- (4) 連結金具の脚部を器具本体 B の角穴に挿入 しながら器具本体 B を天井に取付ける。
- (5) 連結金具と器具本体 B を ねじで固定する。
- (6) 連結取付の中央部から両端に 向かってライトユニットを 器具本体に取付ける。

